

# 人物譜

鈴木 喜家



人物譜 - 樹 -

150×210



人物譜 - 四季 -

180×120



人物譜 - 碧 -

120×120



人物譜 - 闇 -

120×120





人物譜 - 精 -

90×90



人物譜 - 夕日 -

90×90



人物譜－飾－

180×120

## 人 物 譜

感性の中に入りこむ術が、根源の違う、人物と風景であったり、人物と樹や鳥であったり、異次元の存在感を空間として自分自身に浸透している。雑多な世界に選ばれた生命の存在に首を擡<sup>もた</sup>げている確かな人物と空間である。

心象風景の中に人物が浮遊している空間とは、自身の存在であり、ある日、突然湧き起る作品の内面には永遠に尽きることなく続く生命の根源であり、自己の探求心を深めているにちがいない。